

学校だより

NO 21

令和5年12月5日発行



倉中だより

伊勢市立倉田山中学校
伊勢市神田久志本町 1645-2
校長 金森 晃生
電話 22-9415
FAX 22-2198
E-mail kuratayama@jr.ise-mie.ed.jp

学校教育目標 「心やさしく、思いやりの心を持ち、たくましく、知性豊かな倉田山中生徒の育成」

命の大切さを学ぶ教室



11月24日(金)の5時間目に全校生徒対象で「命の大切さを学ぶ教室」を行いました。講師として、交通事故被害者遺族 鷺見 三重子さんをお招きし、お話を聞かせていただきました。鷺見三重子さんは、平成9年に当時16歳のご息子を交通事故で亡くされ、その悲しみから「命の尊さ」について訴える全国的な事業である「生命のメッセージ展」を三重県で初めて開催されました。今回、現在までのご自身の体験をもとに、家族の絆、命の大切さ、加害者も被害者も出さない社会を望む思いを、私たちに直接語りかけてくださいました。

講演の中で、神様に頼んだことのない私が「神様、私の命の代わりに息子の命をください。」と祈ったこと。社会はどんどん流れていくのに、息子が死んで私の中の時間はストップしたこと。一日中、何もできない日々が続いたことなど、苦しみ続けた年月を涙ながらに語っていただきました。そして今、自分が今この場所に立てるようになったのは、家族が大きな支えになってくれたことで、「残りの人生を憎しみに生きることもまた苦しい。息子は使命を受けて生まれてきたのだとすると、その使命を果たしたので、また元の場所に戻っていっただけ。」と考え、自分に変化が生まれたこと。また「死ぬ＝一瞬で未来が無くなることだから、社会のルールを守って、今を一生懸命生きてほしい。」というエールをいただきました。

一人ひとりがいろんなことを感じ、考え、改めて命の大切さ、尊さを感じた時間になりました。

生徒の感想

- ・命は尊くてとても大切にしないといけないと改めて思った。これからも、交通ルールをしっかり守っていきたい。
- ・とても悲しい話だったのに、私たちに話をしてくれて、ありがとうございました。
- ・被害者遺族のかたは、想像以上に辛い想いをしていることがわかり、自分も加害にも被害にもならないように、交通事故をおこさないようにしていきたいと思った。
- ・自分の家族にこんな思いをさせてはいけないと思った。ゲームのように命はリセットできないのだから、「死にたい」という人がいたら、今回の話をしたいと思った。
- ・命はお金で買えない。自分の命も、家族の命も、友達も命も大切にしたいと思った。

■ □ ■ □ お願い □ ■ □ ■

先週あたりから、日没時間が随分早くなりました。現在16時45分完全下校ですが、部活動が終了次第、できるだけ早く帰宅しましょう。終わってから、しゃべっていたり、下校途中でのんびりしていたりしては、真っ暗になってから家に着くということになります。ちょうど暗くなりかけるときは、自動車から歩行者や自転車がかなり見にくくなります。みなさんも歩行者や自転車が見にくくなると思います。事故にいたり起こしたりしないためにも、早く帰宅するようにしましょう。

師走です

いよいよ12月になりました。今年度の3分の2が終わり、残り3分の1になりました。12月は師走と呼ばれ、諸説ありますがその一つに、師匠である僧が、お経をあげるために西に東に駆け回る月ということから、師が走るので師走と呼ばれていると言われていています。また、各月の最終日は晦日と呼ばれ、特に12月は1年の最後の日ということで12月31日を大晦日と呼んでいます。

みなさんは今年どんな1年でしたか。目標を達成した充実した1年になりましたか。今年の1月に倉中だよりで目標を立ててくださいと書きました。集会でも目標を立て、計画し、実行してください、と話してきました。毎日毎日、ただ時間を過ごしているだけではなかなか成長できません。その日1日をどう過ごすか、今日は何をすべきか、何がしたいかなど考えて過ごすことが非常に大切です。今年あとわずかですが、目標を立て、毎日を大切に、充実させてください。その積み重ねが、みなさんを成長させると思います。

～活躍しています 倉中～

三行詩

三重県PTA連合会から「楽しい子育て全国キャンペーン」として、PTA会員のみなさまに、「家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ」をテーマに三行詩の募集がありました。そこに本校会員の山川陽子様、2つの三行詩を応募されたところ、2作品とも入賞され、1つは県PTA会長賞を受賞されました。以下にその作品を掲載させていただきます。おめでとうございます。

県P会長賞

いつかあなたが巣立った時 いつでもどこでも引き出せる 思い出の貯金があなたの力になる
入賞

毎日考え 毎日作り 毎日食卓を囲む 日々の食事に心を込める

あなたの心と身体に届きますように

無事終了資源回収

26日(日)に資源回収を行いました。比較的温かく、天候にも恵まれ、たくさんの保護者のみなさまと生徒のみなさんに協力してもらい、事故、けがなく無事に終了しました。私の感じでは、昨年と比べ、車の台数は少なかったように感じましたが、段ボールの量は昨年よりかなり多かったように思いました。細かい点で、見直すところもあると思いますが、子どもと保護者が協力し、また地域のみなさまにもご協力いただいた資源回収は短い時間ですが意義のあるPTA活動であったと思っています。

生徒のみなさんも保護者のみなさまも回収にご協力いただき、ありがとうございました。回収報告はまた後日させていただきます。

～ 保護者のみなさまへ ～

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

今年も残すところ1ヶ月をきりました。学校では12月は年末というより2学期の終わりという感じがします。来週は3年生、再来週は1、2年生の保護者懇談会を行います。学校での様子、ご家庭での様子、心配事など、生徒、保護者、職員での話し合いを行います。限られた時間ですので、各ご家庭で、当日話す内容などご準備いただければ時間を有効に使うことができると思います。よろしく願いいたします。